

## [令和7年度] 横浜市竹之丸地区センター事業計画書

### 1 管理運営業務の基本方針について

#### (1) 重点項目

地区センターは「地域住民が、自らの生活環境の向上のために自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、サークル活動等を通じて相互の交流を深めることのできる場」として設置されています。

竹之丸地区センターでは、「地域住民・団体が気軽に利用できる身近な施設」として、次の3点を重要な視点として位置づけ管理運営します（詳細は、「3 施設の運営計画」）。

- ① 地区センターを利用したくなる運営とサービスの提供
- ② 利用者・地域ニーズと地域コミュニティづくりに対応した事業実施
- ③ 安全・安心な施設・設備の維持管理

#### (2) 数値目標

##### ① 稼働率の向上

スマートフォンやパソコンから利用予約ができるWEB予約システムの安定稼働など利用促進を図ります。

利用登録団体に対して、体験会等の実施を提案するとともに、各部屋の利用方法の案内を通じて、稼働率の低い部屋の利用促進を図ります。

自主事業の参加者がサークル化することを支援するとともに、利用登録団体に加入することによる活性化につなげます。

部活動の自主練習、中・高校生の居場所運営ボランティア団体の支援、ドローン操縦練習など新たな利用を積極的に利用承認することより稼働率の向上につなげます。

会議室：微増 工芸室：微増 料理室：微増 和室：微増 体育室：現状維持

##### ② 利用料金収入の増

稼働率の向上によって、利用料金収入の増加につなげます。

### 2 組織体制

#### (1) 管理運営に必要な組織、人員体制

管理責任者の館長1名、庶務経理又は自主事業を担当する主任2名、運営・美化を担当するスタッフ14名（運営スタッフ12名、美化スタッフ2名）を配置します。イベント開催時やスタッフの欠員に対応するため「応援スタッフ」（元運営スタッフ）を準備しています。

館長	常勤	1名	総括、職員・スタッフの指導監督
主任	常勤	2名	・庶務、経理、スタッフの指導・サポート ・自主事業の企画実施
スタッフ(運営担当)	時給	12名	・利用申込の受付・案内・対応、各種器具・備品の貸出と点検 ・館内外の整理・清掃、簡単な修理等の施設管理 ・館長・主任の事務補助
スタッフ(美化担当)	時給	2名	清掃
応援スタッフ	時給	2名	スタッフ（運営担当）の応援

館長と主任は、早番・遅番、日曜・祝日等勤務区分毎に必ず1名以上配置し、スタッフを指導監督します。開・閉館前後15分間勤務し、準備と整理を行います。

スタッフ（運営担当）は、6名ずつの2チームに分かれ、半月毎にチームが交代し運営業務にあたります。各チームは更に2人で1班のA・B・Cの3班を組み、午前・午後・夜間の区分毎に1班（2名）を配置します。班の交代時には、班同士が引継ぎをします。スタッフ連絡票により業務や利用者ニーズ等の連絡事項を伝達して、情報を共有します。

横浜市地区センター条例の規定により、開館は午前9時～午後9時（ただし、日曜・祝日は午後5時）とし、休館日は毎月第3木曜日及び12月28日～1月4日とします。

勤務シフトと部屋の貸し出しコマを次表のとおりとします。

項目 \ 時間帯		午前	午後①	午後②	夜間 ※
月曜 ～ 土曜	開館時間・コマ	午前9～正午	正午～3時	午後3～6時	午後6～9時
	館長・主任 早番 遅番	午前 8:45～午後 4:45			
			午後 1:15～午後 9:15		
	運営スタッフ	A 午前 9～午後 1時	B 午後 1時～5時	C 午後 5～9時	
日曜 祝日	開館時間・コマ	午前9～正午	正午～3時	午後3～5時	
	館長・主任	午前 8:45～午後 5:15			
	運営スタッフ	A 午前 9～午後 1時	B 午後 1時～5時		
美化スタッフ		午前8時～11時			

※ 日曜祝日の夜間はありません

## (2) 個人情報保護等の体制と研修計画

### ① 個人情報保護等の体制と研修計画

- ・個人情報保護責任者（館長）を置き、個人情報の保護及び適正な取扱いを徹底します。
- ・年に1回、職員・スタッフを対象に研修を実施します。
- ・研修実施報告書・誓約書を毎年提出します。
- ・横浜市が規定する個人情報特記事項についても毎年点検・評価を行います。
- ・個人情報の開示請求に対しては、「個人情報保護規定」に基づいて開示します。

### ② その他の研修計画

- ・接遇研修…接遇は、利用者の好感度や満足度の向上に直接つながります。協会が主催する実践に活用できる研修を受講します。
- ・救急救命研修…協会が主催するAEDの操作を含む救急救命研修を受講します。
- ・人権啓発研修…人権に関する理解や関心を深めるため、研修を実施します。

## (3) 緊急時の体制と対応計画

### ① 防火・防災

「竹之丸地区センター緊急時の対応マニュアル」を基に、開館時及び閉館時の緊急時体制表と緊急時連絡網を作成します。職員やスタッフが、想定される緊急事態について日頃からイメージトレーニングを行い、的確に対処できるようにします。

消防法に規定された防火管理者・防災管理者（兼務）を置き、避難誘導・消火訓練を行ないます。

当地区センターは「災害時における施設利用の協力に関する協定」において「補完施設」として位置付けられており、「竹之丸地区センター緊急時の対応マニュアル」に基づき、市や区、協会、地域自治会との連絡体制を構築します。

防災については、「竹之丸地区センター消防計画」をもとに、自衛消防隊（防災も兼ねる）を組織し、災害に対処します。

台風や地震等の自然災害が発生し、危険が予測される場合は、区役所と相談の上、館長の判断で閉館等の対応をします。

#### ②防犯

来館時、スタッフが受付・案内を行い、不審者の侵入を防止するとともに、職員・スタッフが館内外を随時巡回し、利用者の安全・安心を確保します。さらに、館内に防犯カメラを設置して、犯罪抑止効果を高めます。閉館時間帯は、専門業者による機械警備を実施します。

#### ③救命救急

年1回、協会が主催する救命救急研修（AED操作講習を含む）を全職員・スタッフが受講して、緊急時に適切な対応がとれるよう備えます。

けが人や病人が発生した場合は、「竹之丸地区センター緊急時の対応マニュアル」に基づき、職員・スタッフが応急処置を行い、必要に応じて、救急要請します。

#### ④その他

非常時に対処するため、入館時に必要な警備カード及び鍵を区・協会に保管します。

### 3 施設の運営計画

#### (1) 地区センターを利用したくなる運営とサービスの提供

- ① 内装や什器（椅子・テーブル等）の状況を常に把握しながら、利用者に気持ちよく使用してもらえるよう清掃・メンテナンスを行います。
- ② 花壇や植栽の管理に気を配り、四季折々の花や緑を楽しんでいただける憩いの場にします。
- ③ ホームページをリニューアルして、タイムリーでよりわかりやすい情報発信に努めます。
- ④ 利用予約について利用者のパソコンやスマートフォンから予約できるWEB予約システムを安定稼働するとともに、高齢者等のデジタルデバイス対策を親切・丁寧に行います。
- ⑤ 「常に相手の立場で考え、行動する」姿勢で取り組み、「潜在的ニーズの把握」、「代替案の提示・代替え他施設の紹介」など利用者満足度の高いサービスを提供します。

#### (2) 利用者・地域ニーズと地域コミュニティづくりに対応した事業実施

- ① 地域連絡会・利用者会議を開催して、管理運営や自主事業の参考にします。
  - ・地域の会合・行事に出席するとともに、地域施設・活動団体と情報交換して、積極的に地域状況・人材の情報を収集します。
  - ・自主事業では、講座毎に参加者アンケートを行い、次の講座に反映させていきます。
  - ・来館者への聞き取り、ご意見箱、まちや学校の地域の声などにより、日ごろからニーズ収集に努めます。
- ② 乳幼児からシニアまでニーズに合わせ、生涯学習・趣味の体験機会の提供、地域課題の解決、地域コミュニティづくりにつながるような事業を企画・実施します。
- ③ 利用登録団体や地域活動団体のメンバー募集やワークショップ等開催チラシを掲示するなど活動を支援することで地域コミュニティづくりにつなげます。

### (3) 安全・安心な施設・設備の維持管理

- ① 安全で清潔な地区センターを維持するため、毎日設備点検や清掃を行い、利用者が快適に利用できる環境を整えます（詳細は、「4 施設の維持管理計画」）。
- ② 経年劣化している内装や設備を計画的に更新して、長寿命化を図ります。

#### (4) 利用料金の設定について

利用料金の設定の単価は、平成17年6月に市民局区連絡調整課で示された基準単価4.6円/㎡/時間（料理室5.3円/㎡/時間、体育室1.2円/㎡/時間）を前提とします。

算定面積は、「施設概要」にある各部屋面積を採用します。

料理室の利用率を向上させるため、15時以降の利用については、割引を行います。

室名	算定面積 ㎡	単価 円 /㎡/時間	利用料金 円		
			1コマ (3時間)	日・祝の午後② (2時間) ※ <sub>1</sub>	
一般 利用 施設	小会議室	35.0	4.6	480	320
	中会議室	71.9	4.6	990	660
	工芸室	55.3	4.6	750	500
	料理室	61.6	5.3	※ <sub>2</sub> 660	—
				※ <sub>3</sub> 500	330
分割 利用 施設	和室（全面）	71.9	4.6	990	660
	和室（1/2）	36.0	4.6	510	340
	体育室（全面）	549.2	1.2	1,980	—
	体育室（2/3）	366.1	1.2	1,320	—
	体育室（1/3）	183.1	1.2	660	—

※<sub>1</sub> 日・祝の午後②は1コマ2時間につき、2時間分の利用料金にします。日・祝の午後②は体育室の個人利用時間帯につき、貸し出しはしません。

※<sub>2</sub> 9:00～15:00

※<sub>3</sub> 15:00～閉館

ただし、公的利用や福祉・青少年の健全育成を目的とする利用の場合、「減免措置」を行います。

#### (5) ニーズ対応費の用途について

利用者の要望や利便性向上に対応するため、利用料金収入の1/3をニーズ対応費として予算に計上します。

- 主な用途
- ・Web予約システムの運用
  - ・利用者用消耗品（卓球ラケット・ボール等）の購入
  - ・図書追加購入

## 4 施設の維持管理計画

### (1) 建物・設備等の保守管理

建物・設備の保守管理等のため「建物設備管理計画」を策定し、電気・機械設備や建物等の専門的保守点検は専門業者に委託します。建物・設備等については、日頃からスタッフが館内点検を行い、日常清掃の際にも注意し、軽微な不具合はスタッフが修繕します。60万円以上の修繕については、

中区役所に修繕依頼します。

**(2) 清掃計画**

「建物設備管理計画」に基づき、専門業者に委託して、床清掃を年4回実施します。日常清掃は、美化担当スタッフが、毎朝実施します。トイレなど汚れやすいところについては、運営担当スタッフ等が随時清掃します。

**(3) 植栽等の管理**

造園業者に委託し、植栽の剪定・除草を年2回実施するとともに、スタッフが水やり・清掃を日常的に実施します。

**(4) 保安警備計画**

24時間、火災やガス漏れの機械監視を行い、閉館時間中、専門業者による機械警備を行います。

開館時間中、受付で必ず入館者に挨拶を心掛け、不審者の侵入防止を図るとともに、職員・スタッフが随時館内巡視を行い、異常の有無を点検します。

## 横浜市竹之丸地区センター自主事業計画書

団体名 一般社団法人 中区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額						備考
	②募集人数	総経費	収入		支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他	
おもちゃの病院	①一般	15,000	15,000	0	15,000		0	新規・継続
	②30人(年3回)							
	③0円							
すくすく子育て応援クラブ	①未就学児と保護者	45,000	45,000	0	45,000		0	新規・継続
	②90人(年9回)							
	③0円							
たけのこミュージック	①未就園児と保護者	45,000	9,000	36,000	45,000		0	新規・継続
	②90組(年9回)							
	③400円							
こどもの音楽あそび	①未就園児と幼児	45,000	9,000	36,000	45,000		0	新規・継続
	②90組(年9回)							
	③400円							
スマートフォン	①一般	15,000	15,000		15,000		0	新規・継続
	②30人(3回)							
	③0円							
ファミリーで陶芸してみませんか?	①幼児～大人	5,000	5,000		5,000		0	新規・継続
	②6組(1回)							
	③0円							
包丁の研ぎ方教室	①一般	10,000	0	10,000	10,000		0	新規・継続
	②20人(2回)							
	③500円							
お花のある暮らし (地域のお花屋さん講座)	①一般	20,000	20,000	0	20,000	0	0	新規・継続
	②40人(年4回)							
	③3000円							
地域で楽しむコンサート	①一般	36,000	36,000		36,000		0	新規・継続
	②100人(年1回)							
	③0円							
手工芸講座	①一般	40,000	40,000		40,000		0	新規・継続
	②80人(8回)							
	③0円							
すくすくジャンプ	①未就学児と保護者	15,000	15,000	0	15,000		0	新規・継続
	②45組(年3回)							
	③0円							
竹之丸料理教室 パン教室・和洋中料理 フランス料理・イタリア料理 保存食	①一般	25,000	25,000		25,000		0	新規・継続
	②50人(5回)							
	③0円							
ZUMBA GOLD	①一般	20,000	8,000	12,000	20,000		0	新規・継続
	②40人(年4回)							
	③1200円							
終活に関する講座	①一般	15,000	15,000		15,000		0	新規・継続
	②60人							
	③0円							
七夕まつり ハロウィン祭り	①幼児～大人	15,000	15,000		0		15,000	新規・継続
	②200人(2回)							
	③0円							

睡眠改善	①一般	5,000	5,000		5,000		0	新規・継続
	②20人							
	③0円							
こどものアトリエ	①未就学児と保護者	30,000	30,000		30,000		0	新規・継続
	②60人(年6回)							
	③0円							
きりえ	①一般	15,000	15,000		15,000		0	新規・継続
	②30人(年3回)							
	③0円							
整理収納	①一般	15,000	15,000		15,000		0	新規・継続
	②20人							
	③0円							
からだスッキリ! 背骨コンデショニング	①一般	40,000	20,000	20,000	40,000		0	新規・継続
	②20人(年4回)							
	③4000円							
木版画	①一般	15,000	15,000		15,000		0	新規・継続
	②30人(年3回)							
	③0円							
なか区ブックフェスタ 参加事業	①幼児～大人	10,000	10,000		0		10,000	新規・継続
	②100人							
	③0円							
竹之丸地区センター祭り サークル活動発表会・展示・ 体験会	①幼児～大人	100,000	100,000		15,000		85,000	新規・継続
	②200人							
	③0円							
フラワーアレンジメント (お正月花)	①一般	5,000	5,000		5,000		0	新規・継続
	②10人(年1回)							
	③0円							
地域交流・クリスマス会 (子供会)	①幼児～大人	7,000	7,000		0		7,000	新規・継続
	②50人							
	③0円							
アイシングクッキー	①一般	5,000	5,000		5,000		0	新規・継続
	②10人(年1回)							
	③0円							
手ぶらで陶芸教室	①一般	5,000	5,000		5,000		0	新規・継続
	②6人							
	③0円							
竹之丸マルシェ	①一般	0	0		0		0	新規・継続
	②600人							
	③0円							
合 計		618,000	504,000	114,000	501,000	0	117,000	

## 横浜市竹之丸地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 一般社団法人中区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おもちゃの病院	<p>〈目的〉 おもちゃを修理することで、こどもが物の大切さを学ぶことができます。</p> <p>〈内容〉 予約日の時間におもちゃを持参いただきドクターが対面で、そのおもちゃの壊れた箇所を見ながら治していきます。修理は「中区おもちゃのドクターネットワーク」が行います。基本的に無料ですが、特殊な部品等は実費で修理となります。</p>	4月・10月・1月 (3回/年)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
すくすく子育て 応援クラブ	<p>〈目的〉 中区子育て支援者による、歩きはじめた子どもと保護者のための講座。同世代のこどもたちと触れ合うことで、社会への一歩を体験します。月1回程度のペースで実施し、お友達作りを支援し、親子同士の交流を深めます。</p> <p>〈内容〉 絵本の読み聞かせや手遊びなど。お子さんを遊ばせながら気軽に子育て相談ができます。</p>	4月～3月 (9回/年)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
たけのこミュージック	<p>〈目的〉未就園児対象の楽しみながらリズム感を育てる講座。</p> <p>〈内容〉 ミュージックシアターや鍵盤を使い先生と一緒に歌ったり、踊ってみたりしながら音を感じて楽しむ講座。</p>	6月～8月を除く 1回 (9回/年)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こどもの音あそび	<p>〈目的〉2歳から6歳を対象にした音楽を身に着けさせる講座</p> <p>〈内容〉 ピアノ教室のような難しいものではなく日本のわらべ歌や遊びから入る誰でも気軽に参加出来る講座。</p>	6月～8月を除く 1回 (9回/年)

## 横浜市竹之丸地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 一般社団法人中区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シニアのためのスマートフォン講座	<p>〈目的〉 これからの生活では、ますますスマートフォンやPCから申請や問い合わせが必須になるため、シニアを対象にスマートフォンの使い方を学ぶ。</p> <p>〈内容〉 3回に分けて少人数でスマートフォンの基本の使い方を学びます。街中のスマートフォンの販売所では気おくれして聞けない使い方のおさらいをして苦手意識を克服します。</p>	4月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ファミリーで陶芸してみませんか？	<p>〈目的〉 親子やおじいちゃん、おばあちゃんとお孫さんとで楽しみながら陶芸を体験していただきます。</p> <p>〈内容〉 初めての方も経験者も先生の指導のもと自由で作っていただきファミリーと一緒に芸術に触れていただくひと時を体験していただきます。</p>	4月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
包丁の研ぎ方教室	<p>〈目的〉 毎日使う包丁をいつも切れる状態にしておきたいと思われすが、自分で手入れするには難しい。そんな包丁の研ぎ方を学びます。毎日の生活に役立つ技術は、家族に喜ばれ、毎日の生活に張りが生まれます。</p> <p>〈内容〉 包丁の研ぎ方を講義と実技で学びます。包丁の種類や各部名称、研ぎ方やお手入れ方法を教えていただきます。生活支援KBT（希望のとも）の協力のもと、地域の中のちょっとした困りごとに対応する助け合い活動です。</p>	5月・11月 (2回/年)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お花のある暮らし (地域花屋の講座)	<p>〈目的〉 クリスマスなどに気軽にオシャレな作品をつくり普段はお花に接する機会がない方にも親しんでもらう。</p> <p>〈内容〉 地域のお花屋さんよりお花や植物の取扱い方を習いリース作りなどを体験してもらいます。</p>	5月・11月 (2回/年)

## 横浜市竹之丸地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 一般社団法人中区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域で楽しむ コンサート	<p>〈目的〉 地域の方々に生の音楽を無料で楽しんでいただきます。会場の一体感を味わっていただき日常では出来ない体験をすることができます。</p> <p>〈内容〉 お昼のひとときを竹之丸地区センター1階のロビーで、無料で気軽に楽しんでいただきます。先着順に座席の間隔を開けて着席いただき、プロの演奏家が奏でる音を楽しんでいただきます。</p>	5月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手工芸講座	<p>〈目的〉 指先をフルに使う編み物などの手工芸を専門家に教えてもらい楽しみながら脳を活性化する体験ができます。</p> <p>〈内容〉 編み物やその他の手芸を楽しみながら体験してもらいオリジナル作品を完成させます。</p>	5月、6月2回 9月、10月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
すくすくジャンプ	<p>〈目的〉 0歳から未就学児を対象にプチ運動会を行いこどもの体力増進を図る。</p> <p>〈内容〉 軽い運動を中心に楽しみながら普段、自宅では味わえない同じ年頃のこども同士の運動会を開催する。</p>	6月・8月・11月 3回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
竹之丸料理教室 パンとお菓子の教室 和洋中料理 フランス料理 イタリア料理 保存食	<p>〈目的〉 年代の違う方々が4つのグループに分かれ、協力し合って料理を作り楽しく学びながら、地域の人たちの交流が生まれる講座です。転勤で来られた方々も地域の方々と料理を作りながら知り合うことができます。一人暮らしの男性の方にも、簡単に美味しい料理をつくれるように指導していただきます。</p> <p>〈内容〉 各国の料理や保存食など、季節の旬の食材を使ったレシピを講師がわかりやすく指導いたします。</p>	5回/年

## 横浜市竹之丸地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

一般社団法人中区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ZUMBA GOLD	<p>〈目的〉 音楽に合わせて体を動かしマイペースで運動不足の解消を行う。</p> <p>〈内容〉 動きを覚えたり、完璧に動作が出来なくても体を動かすことを楽しんで参加出来る講座で年齢を関係なく参加できる講座。</p>	<p>6月 2回 7月 2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
終活に関する講座	<p>〈目的〉 大切な老後人生を充実させるために、行政書士とFPの講師より分かりやすく説明する講座</p> <p>〈内容〉 老後の資産やお墓について、健康不安になる前に専門家から話を聞いて活かします。</p>	6月・3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七夕まつり ハロウィン祭り	<p>〈目的〉 季節を感じられる行事として地域の子どもたち楽しんでもらいます。</p> <p>〈内容〉 ・七夕祭り 短冊に願い事を書いていただき笹に飾ります。 ・ハロウィン祭り 合言葉でお菓子をおわたしします。 伝統行事の体験と施設利用の促進を図ります。</p>	<p>7月・1回 10月・1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
睡眠について	<p>〈目的〉 睡眠の大切さを学び質の良い睡眠方法を学ぶ。</p> <p>〈内容〉 睡眠が大切なことは解っていても自分では改善が難しいので対処方法をインストラクターから学びます。</p>	7月

## 横浜市竹之丸地区センター自主事業別計画書 (単表)

団体名

一般社団法人中区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こどものアトリエ	<p>〈目的〉 小中学生を対象にものづくりの楽しさを知る体験講座</p> <p>〈内容〉 自宅や学校ではなかなか出来ない工作を中心に夏休みの自由研究にも利用できます。</p>	8回/年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
きりえ	<p>〈目的〉 きりえの歴史を学びながら切り絵体験をします。</p> <p>〈内容〉 カッターの使い方トレーシングペーパーの使い方を学び作品をつくりあげます。</p>	8月・3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
整理収納	<p>〈目的〉 不要なものを捨ててスッキリ暮らすコツを学ぶ</p> <p>〈内容〉 整理収納アドバイザー、住空間プランナーの資格をもつ講師より基本を学ぶ。</p>	8月・3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
からだスッキリ!! 背骨コンディショニング	<p>〈目的〉 背骨の歪みを整え、不調を改善する運動プログラムです。心身共に体力を維持していくための健康体操教室です。</p> <p>〈内容〉 体全体をゆっくり伸ばしながら、背骨を調整します。また、骨を支える筋肉を意識した筋トレを行います。 日本スポーツ協会公認指導者・背骨コンディショニングインストラクターが指導します。</p>	9月・2回 10月・2回

## 横浜市竹之丸地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名

一般社団法人中区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
木版画	<p>〈目的〉 木版画について実際に彫刻刀で彫る体験をして学びます。</p> <p>〈内容〉 大人になってから触れていない版画を木の彫り方、彫刻刀の使い方を学びながら作品をつくります。</p>	9月・3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
なか区 ブックフェスタ 参加事業	<p>〈目的〉 毎年、中区で行われている「なか区ブックフェスタ」の参加事業です。地域一体となって読書の推進に取り組みます。</p> <p>〈内容〉 竹之丸地区センターのお薦めの本を利用者様より投票していただき本の紹介を行う。自分の読まない分野の本にも興味をもっていただくきっかけづくりにします。</p>	10月・11月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
竹之丸 地区センター祭り サークルステージ 発表 サークル展示 体験会・販売等	<p>〈目的〉 日頃ご利用いただいているサークル活動の紹介・発表の場をつくり、利用団体と地域住民の交流を図ります。あらゆる年代の方々がお祭りに参加することにより、新規利用や地区センターの周知を図ります。</p> <p>〈内容〉 自主事業やサークルで活動した作品の展示、ダンスや楽器演奏の発表、プレイルームで子ども向けの遊びやゲームなど。地域や利用者間の交流を深めます。</p>	11月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラワーアレンジ メント（お正月 花）	<p>〈目的〉 日常とは違うお正月飾を学びます。</p> <p>〈内容〉 作品を飾り新たな気持ちで新年を迎えます。</p>	12月・1回

## 横浜市竹之丸地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 一般社団法人中区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域交流・ クリスマス会 (子供会)	<p>〈目的〉 子供たちが楽しんで参加できることを、地区センターと子供会代表と一緒に考え企画します。</p> <p>〈内容〉 地区センターと地域子供会との共催事業です。地域の子供たちにクリスマスを楽しんでいただくものです。</p>	12月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アイシングクッキー	<p>〈目的〉 アイシングを基礎から学び、季節のデコレーションを楽しみます。</p> <p>〈内容〉 バレンタインクッキーをデコレーションして作品を実際に作る体験をします。</p>	2月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手ぶらで陶芸教室	<p>〈目的〉 土に触れ、形にしていく楽しさと、完成した後、使うことができる喜びを味わえる陶芸教室です。</p> <p>〈内容〉 準備するものは何もなく、手ぶらで楽しむことができます。参加者は1kgの粘土から好きなものを作成します。形成したものは講師が乾燥・釉薬かけ・焼成を行い完成します。</p>	3月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
竹之丸マルシェ	<p>〈目的〉 横浜近郊で作られた野菜などを販売してもらい買い物を通して交流の場としてもらう。</p> <p>〈内容〉 地区センターの周りは坂が多く年配者や子ども連れの方は買い物が大変なため月に一度のマルシェを楽しんで利用していただく。</p>	毎月・1回

## 令和7年度 「竹之丸地区センター」 収支予算書兼決算書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	40,038,000	0	40,038,000		40,038,000	賃金スライド959000 物価高419000
利用料金収入	2,970,000	0	2,970,000		2,970,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	114,000	0	114,000		114,000	参加者負担金114000
自主事業収入	0	0	0		0	
雑入	300,000	0	300,000	0	300,000	
印刷代	50,000	0	50,000		50,000	
自動販売機手数料	250,000	0	250,000		250,000	
駐車場利用料収入	0	0	0		0	
その他 (広告ラック収入・預金利息)	0	0	0		0	
<b>収入合計</b>	<b>43,422,000</b>	<b>0</b>	<b>43,422,000</b>	<b>0</b>	<b>43,422,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>25,594,000</b>	<b>0</b>	<b>25,594,000</b>	<b>0</b>	<b>25,594,000</b>	
給与・賃金	22,680,000	0	22,680,000		22,680,000	館長1名、主任2名、時給職員14名
社会保険料	1,800,000	0	1,800,000		1,800,000	
通勤手当	906,000	0	906,000		906,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	190,000	0	190,000		190,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	18,000	0	18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額	0	0	0		0	
<b>事務費</b>	<b>1,570,000</b>	<b>0</b>	<b>1,570,000</b>	<b>0</b>	<b>1,570,000</b>	
旅費	16,000	0	16,000		16,000	出張旅費
消耗品費	450,000	0	450,000		450,000	事務消耗品、コピー機保守
会議ठीい費	3,000	0	3,000		3,000	
印刷製本費	88,000	0	88,000		88,000	
通信費	180,000	0	180,000		180,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	315,000	0	315,000	0	315,000	
横浜市への支払分	82,000	0	82,000		82,000	目的外使用料等 (自販機)
その他	233,000	0	233,000		233,000	HP更新176352 AEDレンタル56760
備品購入費	137,000	0	137,000		137,000	
図書購入費	77,000	0	77,000		77,000	受賞作品22000 書籍児童書33000 課題図書22000
施設賠償責任保険	48,000	0	48,000		48,000	
職員等研修費	0	0	0		0	
振込手数料	0	0	0		0	
リース料	6,000	0	6,000		6,000	コピー機レンタル5588
手数料	230,000	0	230,000		230,000	振込手数料15000 廃棄物処理55000 ルート回収160000
地域協力費	20,000	0	20,000		20,000	小中入学式、卒業式
<b>事業費</b>	<b>614,000</b>	<b>0</b>	<b>614,000</b>	<b>0</b>	<b>614,000</b>	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	614,000	0	614,000		614,000	参加者負担金+指定管理料500000
自主事業費	0	0	0		0	
<b>管理費</b>	<b>12,380,000</b>	<b>0</b>	<b>12,380,000</b>	<b>0</b>	<b>12,380,000</b>	
光熱水費	6,422,000	0	6,422,000	0	6,422,000	+物価高419000
電気料金	3,202,000	0	3,202,000		3,202,000	R5年度2958770
ガス料金	2,700,000	0	2,700,000		2,700,000	R5年度2656719
水道料金	520,000	0	520,000		520,000	R5年度696214
清掃費	678,000	0	678,000		678,000	清掃業務677600
修繕費	1,151,000	0	1,151,000		1,151,000	
機械警備費	567,000	0	567,000		567,000	機械警備566280
設備保全費	3,562,000	0	3,562,000	0	3,562,000	
空調衛生設備保守	1,443,000	0	1,443,000		1,443,000	冷温水機841500 冷却水319000 中央監視282700
消防設備保守	160,000	0	160,000		160,000	消防設備159500
電気設備保守	1,192,000	0	1,192,000		1,192,000	電気工作物196878 自動ドア70290 EV924000
害虫駆除清掃保守	72,000	0	72,000		72,000	防虫駆除71500
駐車場設備保全費	0	0	0		0	
その他保全費	695,000	0	695,000		695,000	設備総合巡視303600 植栽管理390500
共益費	0	0	0		0	
<b>公租公課</b>	<b>2,183,000</b>	<b>0</b>	<b>2,183,000</b>	<b>0</b>	<b>2,183,000</b>	
事業所税	0	0	0		0	
消費税	2,183,000	0	2,183,000		2,183,000	R5年度2435041
印紙税	0	0	0		0	
その他 ( )	0	0	0		0	
<b>事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)</b>	<b>91,000</b>	<b>0</b>	<b>91,000</b>	<b>0</b>	<b>91,000</b>	
本部分	91,000	0	91,000		91,000	労務・経理等の本部事務経費 R5年度1000488
当該施設分	0	0	0		0	
<b>二一ズ対応費</b>	<b>990,000</b>	<b>0</b>	<b>990,000</b>	<b>0</b>	<b>990,000</b>	WEB249480
<b>支出合計</b>	<b>43,422,000</b>	<b>0</b>	<b>43,422,000</b>	<b>0</b>	<b>43,422,000</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
自主事業費収入	0	0	0	0	0	
自主事業費支出	0	0	0	0	0	
自主事業収支	0	0	0	0	0	
管理許可・目的外使用許可収入	250,000	0	250,000	0	250,000	
管理許可・目的外使用許可支出	82,000	0	82,000	0	82,000	
管理許可・目的外使用許可収支	168,000	0	168,000	0	168,000	